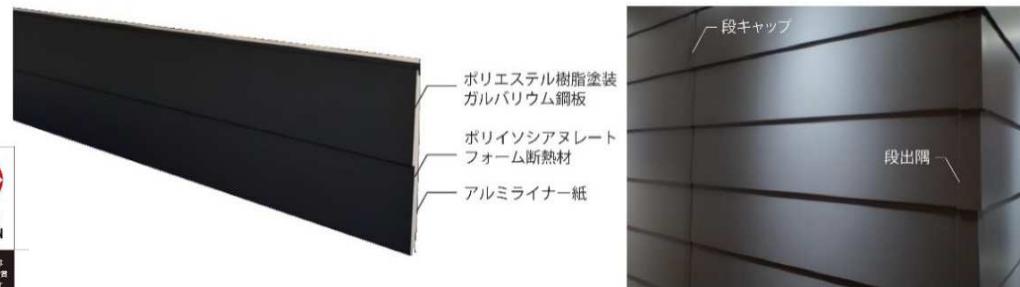


『金属サイディングという選択』

アイジーサイディングのガルバリウム鋼板外壁は、外壁材と断熱材をひとつにした独自のサンドイッチ構造となっております。鋼板・断熱材・アルミライナー紙が一体成型されている軽量性・断熱性に優れた外壁材です。素材感をデザインに活かしつつ、外壁材としての機能を高め、シンプルモダンな佇まいを美しく実現します。

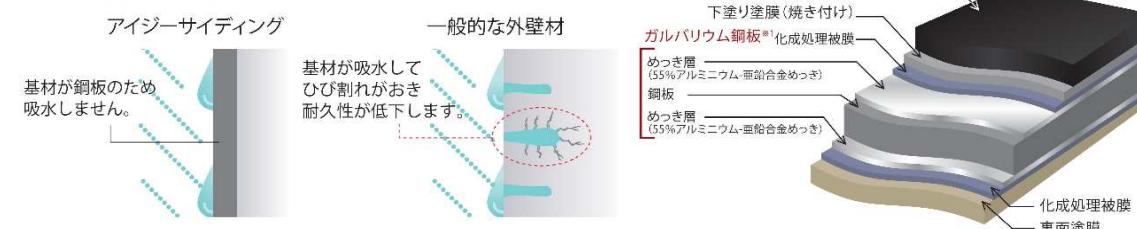
アイジーサイディングの構造



『塗膜劣化しても耐久性は維持される。』

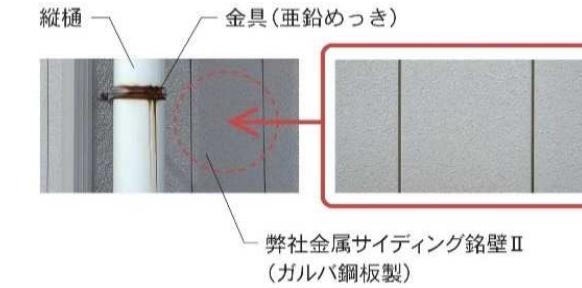
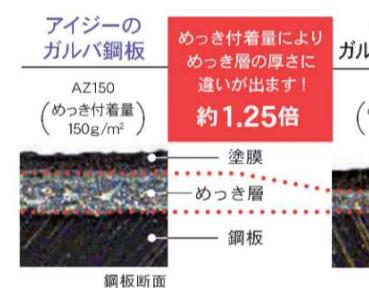
一般的な外壁材（主にセメント系）では塗膜が劣化すると基材が吸水伸縮を繰り返し、ヒビが入るなどして外壁材としての耐久性が大幅に低下してしまいますが、アイジーサイディングは塗膜が劣化した場合であっても基材のガルバリウム鋼板が高い耐久性を維持してくれます。

■ 塗膜が劣化した場合のイメージ



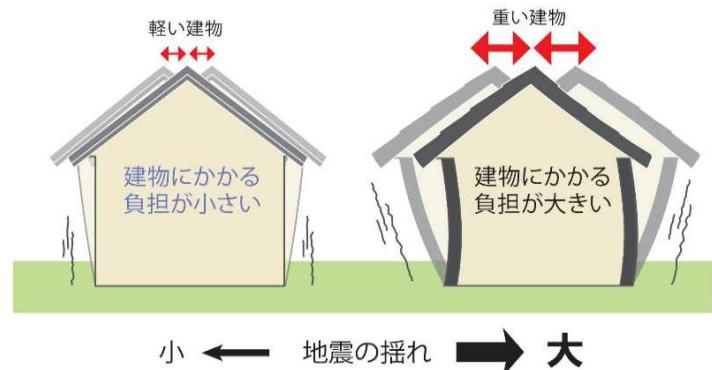
『ガルバリウム鋼板はサビに強く、寒冷地でも安心。』

アイジーサイディングのガルバ鋼板は海岸から7km地点にある施工後15年を経過した建物において、縦樋を取り付けている亜鉛めっき製の金具はサビてしまってもガルバ鋼板には赤サビの発生はありません。AZ150を使うことでメッキ層が厚くなり、酸性雨・酸性雪に強いガルバ鋼板となって、より高い耐食性が発揮できます。



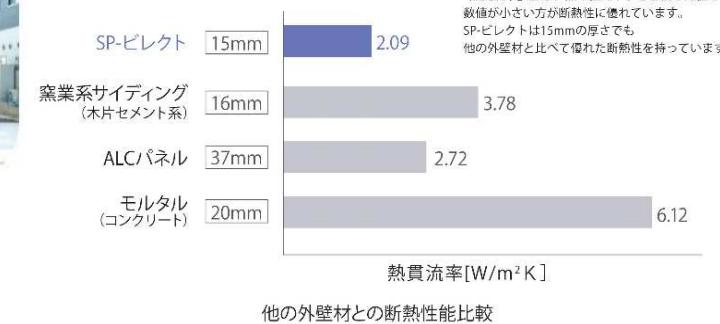
『軽量だから地震のときでも安心。』

地震の負担は建物の重さに比例して大きくなります。アイジーサイディングは軽量のため、建物の重量も軽くなり、地震時の揺れ幅も小さくなります。また、建物の柱や梁などに躯体にかかる負担を低減できます。さらに独自の工法により、破損・脱落の心配もありません。



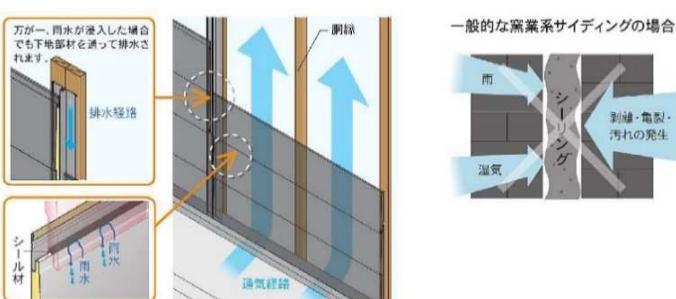
『高い断熱性能と環境貢献。』

アイジーサイディングは断熱性に優れたポリイソシアヌレートフォーム断熱材を採用し、他の外壁材と比較しても抜群の断熱性能を誇ります。高い断熱性で冷暖房費などの光熱費を削減でき、省エネルギーでCO₂の削減に貢献します。



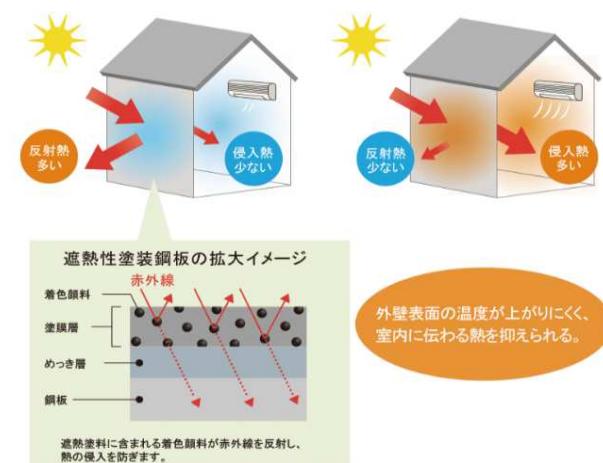
『雨水や湿気から家を守る。』

本体独自のかん合形状とシール材で雨水の侵入を防ぎます。万が一雨水が侵入した場合でも下地部材を通って屋外に排水される仕組みです。また、室内からの湿気を屋外へ排出する外壁通気工法により、壁体内の結露を抑制させ、住まいの耐久性を向上させます。



『紫外線や熱にも強く日射による温度上昇を抑制。』

太陽光に含まれる紫外線による塗膜の劣化防止、室内温度上昇の抑制など、耐候性・遮熱性にも優れています。また遮熱効果の高い着色顔料の使用により、鋼板表面で太陽光の熱エネルギーを反射します。鋼板表面温度の上昇を制御し屋内への熱の侵入を低減します。



湘南で暮らすスタイルをご提案いたします

※画像は全て施工例またはカタログです。実際とは異なる場合がありますので予めご了承ください。

木でつくる優しい暮らし

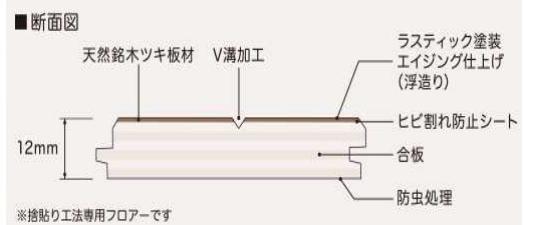
無垢ならではの深い味わいとフルハイドアの開放性。

Floor



木肌の色合いを深めた 経年美化の味わい

しっとりとしたマットな風合いのラスティック塗装に、光触媒による消臭、ウィルス、細菌、VOC低減効果をプラスした、安心、安全、健康かつ、天然木ツキ板のフローリング。
天然木ゆえの色味のバラツキもありますが、時とともに色を深めていき、それも全て風合いとなり、趣きとしてお楽しみいただけます。



Door

洗礼されたドアデザインと 反りに強い独自のこだわり

ドアを閉めたときの、壁とフラットになる独自の納まりは、これまでの室内ドアでは表現のできなかったすっきり感を実現。
スチールパイプが持つ剛性と扉の内外の空気を循環させて熱を逃がす技術と厚み40mmにすることにより、反りに強い独自性を持っています。天井高（2.4m）と同じ高さの扉は拘りのデザインです。



Special space

Second Washstand

玄関や玄関ホールにセカンド洗面台を採用。帰宅時や来客時の手洗いはもちろん、サブ洗面としての使い方もできるのがセカンド洗面台です。ワンペタンになりがちな洗面台もカウンター洗面とすることで玄関ホールのアクセントとして活躍できます。



特別な空間を演出

EV only Outlet

日々変わっていく生活スタイルに合わせて変化するカーライフ。昨今、急速に普及が進む電気自動車に対応するべく、EV車専用のコンセントを標準設置。将来、電気自動車へ変える時も電気供給に困ることはありません。



※画像は全て施工例またはカタログイメージです。実際の仕上りとは異なりますので予めご了承ください。

毎日の生活を楽しく、快適に

掃除の手間いらず機能満載。奥様に喜ばれる仕様。

Kitchen

LIXIL



point 01 キッチンワークの負担をグンと軽減



排水口はキッチンの中でも特に汚れが気になる場所のひとつ。
水を使うたびにうず状の水流で内部を洗うるrin排水口で、面倒だった排水口のお掃除がラクになります。

point 02 すみずみまで、お手入れしやすく



シンクとワークトップをシームレスにつなぎ、排水口も一体成型に。
お手入れしやすい継ぎ目や溝がなくなり、簡単なお手入れでキレイを保てます。

Bathroom

LIXIL



point 01 髪や肌へのダメージを抑え、 健やかに保つシャワー



散水板の穴の大きさや位置の工夫と、水滴にたっぷりの空気を含ませることで、ボリュームのある浴び心地と節水の両立を実現しました。



point 02 ワンアクションで折りたたみ。裏までキレイ。



洗いにくかったカウンターをワンアクションで折りたためます。壁に掛けることもでき、洗い場も広く使えます。



カウンターを外して丸洗いできるから、裏までピカピカ。洗いにくい壁や床も楽な姿勢で洗えます。

Kitchen style

キッチンの腰壁にはこだわりのある雰囲気作りとして様々なデザインで仕上げており、女性の方から大変人気な部分となっております。一般的にはクロス仕上げが多い部位を1棟1棟こだわりをもってデザインしております。今回は腰壁にレッドシダーの板張りとなつており木の温もり感じられる様な温かみある仕上がりとなっています。



Open ceiling space & Loft

リビングに広がる勾配天井や吹抜けとロフト。勾配天井が吹抜けすることで空間が上へ広がり、開放感が増しリビングを広く魅せます。
吹抜けはロフトと一体になる事でさらに部屋全体を広く見せる事ができます。化粧梁や化粧火打ちが木のぬくもりと解放感を際立たせます。
ロフトへの階段は安心の固定階段の為、収納スペースはもちろんですが趣味スペースやワークスペースへと多様な使い方ができるのも利点の一つです。

※ロフトが採用されてない現場もございます。

